

伐倒機 <フェラーバンチャー> をより安全にお使いいただくために

御使用の前に制動状況をご確認ください。

バックホーへの装着後、現場作業に取り組む前に必ず、操作の確認をお願いします。

トング部、カッター部の開閉と速さをご確認ください。

目標の木を確認する。

アタッチメントで木の上部を軽く押し木の腐食がないかを確認してください。

→ 腐食した木を伐倒機で掴み作業を行うと掴んでいる最中に折れ、キャビン(操縦席)へ倒れてきてしまう可能性があります。

木の枝ぶりを見て傾く方向を確認してください。

傾斜地ではなく、平坦な場所に生えている木を使いアタッチメントの性能を把握してください。

取付方法



各部名称

- ① トング
- ② カッター
- ③ カッターホルダー
- ④ カッターシリンダー
- ⑤ フレーム



この機種では油圧配管のほか、トング、カッター部の開閉は電気制御にて操作します。
アタッチメントより出ている配線をバックホーのアームを伝いキャビンまで繋いでください。
キャビン天井蓋等を利用し写真の通り配線します。
主となる電源はバックホー後方のバッテリーと繋ぎ、電気を引いてください。
操作レバーを専用のボタン付きレバーに取り換えて、ください。



操作方法

操縦席に座り、右レバーは「トングの開閉」、左レバーは「カッターの開閉」となります。油圧のペダルを正転(つま先)方向へ踏み、右または左レバーについているスイッチを左右に押し開閉動作を行ってください。汎用レバーの為、不要なボタンがついていますがこの機種では使用しません。この機種ではトングとカッター部は同時に動きません。

御使用中

目標の木を確認し、倒木する際は以下の切る前に写真のような角度で目標の木を掴みカッター部が完全に閉まった(切り終えた)状態を確認し手前へ水平に引くようにバケットを動かしてください。



木を掴んでいる状態で万が一、折れそう、または倒れてきそうな時も必ずアタッチメントをキャビンへ近づける様操作してください。

傾斜地での倒木作業については斜面に対して極力、木の下側にバックホーが位置する様配置してください。